



～県大と地域をつなぐ～

この情報紙は、県立広島大学庄原キャンパス（以下「県大」と表記）の学生や教授が、どんなことを行っているのかだけでなく、市内で学生と活動している人たちを紹介し、大学と地域をつなぐことを目的としています。



*タイトルにある「はげら池」は県立広島大学庄原キャンパスにある池の名称です。

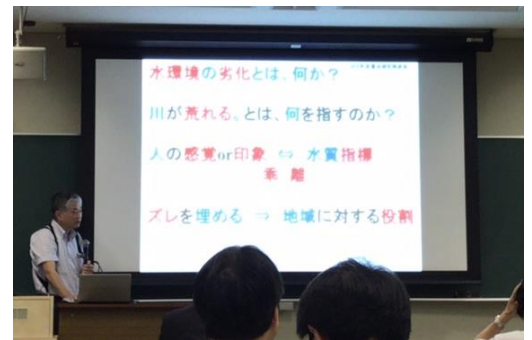
平成28年度重点研究事業成果発表会

地域課題の解決に向けて！

8月31日（木）、県立広島大学の研究活動の振興を図るとともに、地（知）の拠点として、行政施策や地域産業の振興、地域課題の解決に貢献することを目的に、昨年度実施された重点研究事業の成果発表会が開催されました。

研究内容は、①地域産業の活性化に貢献する研究、②地域の再生・発展に貢献する研究、③暮らしの安心に貢献する研究の3つのテーマに分かれており、県内の地方公共団体や公的機関、公共的団体等から提案された研究課題に取り組む教員を学内募集した上で、採択、不採択が決定されます。庄原キャンパスにある生命環境学部では、16の研究事業に取り組みました。

生命環境学部の西村和之教授は、平成27年度からの継続事業で「適正なアユ放流時期の選定に関する調査研究」として西城川の河川環境を調査され、農作業に必要な何種類もの農薬がわずかながら川に流れていることを報告。教授は「今後も西城川の調査を継続していき、微量な化学薬品を調査するとともに、この状態が続いた場合、生態系にどのような影響があるのかを解明していきたい」と話されていました。



成果発表をされる西村教授

平成29年度県立広島大学公開講座

実験を通して科学の楽しさを！



配置模型作成の様子

小学生の皆さんに実験を通して、科学に興味を持ってもらうとともに、県立広島大学を多くの方に知ってもらうことを目的に、平成27年から公開講座の一環として「夏休み おもしろ物理実験」が開催されています。今年度は8月22、23日に開かれ、小学生・保護者約50名が参加。広島県立保健福祉大学岩谷和夫名誉教授と県立広島大学保健福祉学部中村悟講師から「太陽・惑星系おもしろ散歩-身近な星の不思議な世界を探検しよう-」というタイトルで実験が行われました。

内容は、太陽系惑星の配置模型や比較模型を作成し、太陽と惑星の配置や距離を調べたり、太陽と月の大きさの比較を行い、比較模型の作成では、2人1組で惑星の絵を色画用紙に描き、完成した絵を廊下に並べ、太陽と惑星がどれだけ離れているのかを廊下を歩いて確認しました。小学生の参加者からは「宇宙って広い！」「太陽からいちばん近い水星の温度は何度なんだろう？」という声が上がっていました。

最後に修了証の授与があり、庄原地域連携センター長の入船浩平教授は、「不思議と思ったことを大切に、学校の勉強に励んでください。また県大にいつでも遊びに来てください」と話されていました。

全国ふるさと甲子園～県大生4名参加～



県立広島大学生 販売の様子

映画のロケ地PRを含む自治体のアピールとグルメの販売で、来場者に行きたくなった街を投票してもらい NO.1 を決める「第3回ふるさと甲子園」が8月26日（土）、東京秋葉原で開かれ、本市から庄原市と県大の学生を中心に参加しました。

当日は、約3,000人あまりの方が訪れ、本市からは、今年3月に公開された映画「雪女」のロケ地PRと、県大と市内業者で共同開発された商品の販売や、県大の吉野智之准教授が開発された比婆牛新メニューの試食をしていただいたほか、当日参加された吉野准教授や比婆牛新メニュー開発に携わっている学生、さくらプランニングのメンバーの活躍により、共同開発された商品は全て完売しました。

さくらプランニングのメンバーには、当日ボランティアで手伝っていただいた跡見学園女子大学の学生との交流等もあり、充実した1日になったのではないかと思います。

～イベント情報～

第28回 県立広島大学 庄原キャンパス 白楊祭のお知らせ

＼恋より祭 ～庄原充～／

とき：10月28日（土）、29日（日） ところ：県立広島大学 庄原キャンパス
今年で28回目を迎える白楊祭！実行委員会から一押しイベントを聞いてきました。

<イベント内容>

○10月28日（土）

・お笑い芸人ライブ

※雨天決行、荒天の場合は中止の可能性有り、観覧無料

・ダンス部パフォーマンス、軽音部ライブ

・パフォーマンスコンテスト（歌、ダンス、コントなど何でもあり！）

・腕ずもう

○10月29日（日）

・高校生ライブ、アイリッシュ演奏、軽音部ライブ

・O×クイズ、BINGO大会



昨年度の白楊祭の様子

他にも各部活からの模擬店出店やさまざまな催しがあります。「パフォーマンスコンテスト」「腕ずもう」「O×クイズ」「BINGO大会」は一般の方も参加できますので、皆さんぜひ白楊祭にご参加ください。※詳しいことは、10月中旬の新聞折込チラシをご確認ください。

編集後記

今回東京で開かれた「ふるさと甲子園」に参加したついでに「外食業界向けの商談展示会外食ビジネスウィーク 2017」、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）に加盟する大学や事業所が研究開発成果を紹介する「JST フェア 2017」にも足を運んできました。どちらも最新の商品や研究が見られ面白かったのですが、やはり民間の企業の力は大きいなと感じました。他にも福山で行われた橋下徹の講演にも行きましたが、衰退していく地方の衰退を加速するのも盛り返して活性化させるのも、大きな企業ややる気のある企業がない所では行政の力、特にビジネス感覚が持てるかどうかにかかっていると感じました。



地域おこし協力隊
日置 大輔